

Before



魚も棲みやすい川。

災害復旧低水護岸整備の際に、環境に配慮した護岸を施工。植生の生育基盤を確保し、水中部では魚類の利用環境の創出や前後地盤からの地下水の連続性の確保を図るために自然石連結ブロックを用いて整備を行いました。

施工後、魚野川の代表的な魚類が確認され、植生が護岸前面にも広がってきたことにより、水際部周辺が緩流域となり、良い環境が構築されています。



After

信濃川水系魚野川

Shinanogawasuikei UONOGAWA